

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年第2回定例会

質 問 者	質 問 事 項	答 弁 を 求 め る 者
濱田 一徳 議員	<p>1 農林水産設備の利用状況について</p> <p>(1) 急速凍結機の利用状況について</p> <p>(2) からいも蒸熱処理機の利用状況</p> <p>(3) 費用対効果はどう判断しているか (効果事例等あればそれも含め)</p> <p>(4) 利用推進広報の必要性について</p> <p>2 青年団活動への積極的な支援について</p> <p>(1) 成人教育の充実で青年団体の育成及び組織の強化を掲げているが具体的な取り組みはどのようなものか</p> <p>(2) 青年団への補助金増額について</p> <p>3 自宅介護者への援助について</p> <p>(1) 町内で寝たきり老人の介護者への金銭的補助についてどのように考えるか</p> <p>ア 世帯数は把握されているか</p> <p>イ 介護タクシー代の一部補助は出来ないか</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町 長</p>
上園 和信 議員	<p>1 包括連携協定について</p> <p>(1) 包括連携協定と締結した協定内容、詳しい説明を。</p> <p>(2) 本町が抱える最重要課題の解決、町長に課せられた業務の一つと考える。これを県外の民間事業者に委ねる、その理由・目的は。</p> <p>(3) 包括連携協定、南種子町にもたらすメリットは。</p> <p>(4) 交わした包括連携協定、多額の財政支出が予想される。その取り決めはどのような内容か。</p> <p>(5) 包括連携協定書の締結。事前に議会への説明は行ったか。</p> <p>(6) 包括連携協定締結「地域経済の活性化や町民サービスの向上につながれば」との町長談話、是非つなげてほしい。町長の所信を。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

	<p>2 広聴活動の推進について</p> <p>(1) 住民の意見・要望を聞くため「町政座談会」(仮称)を実施する考えはないか。</p> <p>3 熱中症特別警戒アラートの運用について</p> <p>(1) 熱中症特別警戒アラート、4月24日運用開始した「クーリングシェルター」町内指定箇所は。</p> <p>(2) 教育現場での熱中症対策、どう取組んでいるか。</p> <p>(3) 熱中症特別警戒アラート運用開始に伴う、学校給食センター調理室の「暑さ」対策、改善策は。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>教育長 教育長</p>
<p>福島 照男 議員</p>	<p>1 燃料費の本土並み価格実現への取り組み</p> <p>(1) 県内の離島と本土のガソリン販売価格の実態について、どう考えるか。</p> <p>(2) 国による離島のガソリン流通コスト対策事業の見直し要請活動について ア 国の進めるカーボンニュートラルとの関係 イ 販売経費の一部助成 ウ 熊毛地区及び県内離島市町村会での呼びかけ エ ガソリンに加え軽油・灯油等の追加 オ 議会と行政での要請活動の展開</p> <p>2 リサイクル電化製品の本土までの海上輸送費助成について</p> <p>(1) 離島対策支援事業で、自動車リサイクルのような対応はできないか。</p> <p>3 移設予定の特産品開発センターの運用計画</p> <p>(1) 想定している施設概要について (2) 町民が手軽に利用でき、トンミー市場での販売促進に繋がる活用策は (3) 試作品作りから特産品開発販売までの手引助成について</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

